## (P日本国特許庁(JP)

①実用新案出顧公開

## @公開実用新案公報 (U)

昭54—107106

Int. Cl.<sup>2</sup>
E 02 D 29/02

識別記号 ��日本分類 103 86(2) B 221.22 庁内整理番号 49公開 昭和54年(1979)7月27日 7143—2D

審査請求 有

(全 3 頁)

⊗コンクリートブロツク

@実

1 昭53-3131

②出

願 昭53(1978)1月13日

@考 来 者 山下弘

. 旭川市東鷹栖東3条4丁目2163

## 砂実用新案登録請求の範囲

前核脚部材に掛つて補強リブを構成し架設して 平面略工形状としたブロック本体の上面に、平面 形状が略工形をした係合凸部を同一体に突出形成 すると共に、該係合凸部の前後端縁は夫々左右両 側部に前枝脚部材と平行な直線部を残してその内 側の部分を中心に向けてV字形に切り込み形成し、 且補強リブの下面及び左右両側には前配係合凸部 が嵌入嚙合し得る係合凹部を切り欠き形成したコ ンクリートブロック。 番地 旭ヒユーム管工業株式会 社内

の出 願 人 旭ヒユーム管工業株式会社 旭川市東鷹栖東3条4丁目2163 番地

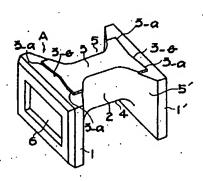
砂代 理 人 弁理士 早川政名 外1名

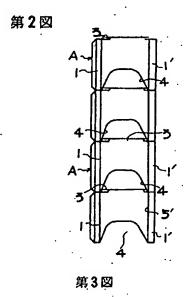
## 図面の簡単な説明

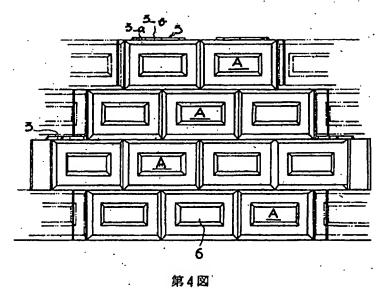
図面は本考案の実施例を示し、第1図は斜視図、第2図は布積み状態の側面図、第3図は曲線布設の状態を示す正面図、第4図は同平面図、第5図は谷積みの状態を示す正面図で一部を切欠して示す。

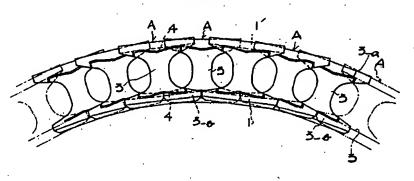
図中、A…ブロック本体、1 , 1…前後期部材、2…補強リブ、3…係合凸部、4…係合凹部、5.5…係合凹部、3 – a…直線部、3 – b…傾斜部。

第1図

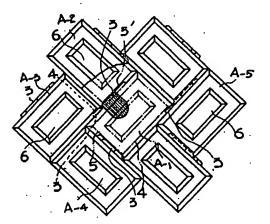








第5図



Best Available Copy